A12　　最終更新日　2025年4月4日

プログラム名 （40字以内）	「小学生向け「考えるもの作り教室」でのティーチャー体験-木工教室を盛り上げよう！-」		
団体名/所属	考えるもの作り教室（板橋ボランティアセンター）		
活動区分	ボランティアなどの社会貢献活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	5人程度	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	特になし、ものづくりに興味がある		
活動期間	2025/7月下旬～8月上旬	主な活動予定場所	板橋ボランティアセンター（〒173-0001 東京都板橋区本町24-1）
プログラム実施の目的	小学生の豊な創造性を養うことを目的とした「考えるもの作り教室」において、先生となって木工教室の運営、教育、指導を体験することにより、小学生やボランティアスタッフ等の異なる世代との触れ合いを通じて、次世代を担う学生の育成を 資することを目的とする。		
具体的な内容(800字程度)	本体験活動企画は、小学生向け「考えるもの作り教室(木工教室)」でのティーチャーを体験するものである。 もの作りの内容は、お祭りなどのイベントでほっとひと息休憩できるオリジナルのベンチの作製である。 この教室は、夏休み期間に連続する2日間で実施され、対象は小学生、人数は10名程度である。 他の担当者は、ボランティアセンターの職員(1名)、ボランティアセンターに所属している団体「考えるもの作り教室」のボランティア(数名)である。 1日目は、参加者が参加の動機等を含めた自己紹介を行い、様々な世代やいろいろな考え方、価値観に触れ合う。その後、参加者数に応じて、チームを作成し、そのチーム内でベンチのコンセプトを話し合い、かたち、設計図、部品リストの作成をする。その後、部品リストをもとにホームセンターへ全員で買い出しに行く。 2日目は、「考えるもの作り教室」メンバーの指導の下、組み立ておよび、ペンキ塗りをして完成させる。 そこで、本企画参加の学生は、他の担当者と事前に役割分担や「考えるもの作り」に関する意見交換等の打ち合わせを行う(1日) 特に、参加学生にはティーチャー体験となるように、なるべく小学生と多く交流を行えるように、教育指導役を担い、指導・実施計画の作成等を行う。その計画をもとに2日間の教室を主導的に実施し、最後に反省会(1日)を行う。したがって、合計4日間の体験企画である。		
【総額】参加するための費用	板橋ボランティアセンターまでの交通費		
【内訳】参加するための費用（宿泊費）	なし		
【内訳】参加するための費用(交通費)	春日駅から板橋本町駅（220円）＊往復＊4日		
【内訳】参加するための費用(その他)	なし		
奨励金額(予定)	0円		
備考	前回実施した時のツイート https://twitter.com/itavc2019/status/1550773731915485184?s=20&t=HppUkT3x28Rlw7P7Yqu7RQ&fbclid=IwAR2bFBw0Vs6WQDcacxyLgrxwwZFWwExnxn19TpwMI5VIjJKHesQCtoWGH60		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	過去の作品集 https://www.facebook.com/photo/?fbid=118537797811373&set=pcb.118537871144699 https://www.facebook.com/photo/?fbid=118537844478035&set=pcb.118537871144699		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	https://ita-vc.or.jp/?npolist=%E3%80%8C%E8%80%83%E3%81%88%E3%82%8B%E3%82%82%E3%81%AE%E4%BD%9C%E3%82%8A%E6%95%99%E5%AE%A4%E3%80%8D		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		

※本プログラムは実施時期が未定のため、他のプログラムと併せて申し込む方は、重複に注意してください。